

有理数  $a, b$  に対して,  $(a + bi)^2$  の実部と虚部が整数ならば  $a, b$  は整数であることを証明せよ. ただし,  $i$  は虚数単位である.

(20 千葉大 10)

【答】 略

【解答】

$a, b$  は有理数であるから

$$a = \frac{p}{q} \quad (p, q \text{ は互いに素な整数で } q > 0),$$

$$b = \frac{r}{s} \quad (r, s \text{ は互いに素な整数で } s > 0)$$

と表すことができる.

$$(a + bi)^2 = a^2 - b^2 + 2abi$$

であるから, 有理数  $a, b$  に対して

実部  $a^2 - b^2$  と虚部  $2ab$  が整数ならば  $a, b$  は整数である

$$\iff \frac{p^2}{q^2} - \frac{r^2}{s^2} \text{ が整数 かつ } 2\frac{p}{q}\frac{r}{s} \text{ が整数ならば } q = 1 \text{ かつ } s = 1 \text{ である} \quad \cdots (*)$$

であり,  $(*)$  が成り立つことを証明すればよい.

$$\frac{p^2}{q^2} - \frac{r^2}{s^2} = m \quad (m \text{ は整数}) \quad \cdots \textcircled{1}$$

$$2\frac{p}{q}\frac{r}{s} = n \quad (n \text{ は整数}) \quad \cdots \textcircled{2}$$

とおく.  $\textcircled{1}, q \neq 0, s \neq 0$  より

$$\textcircled{1} \iff p^2 s^2 - q^2 r^2 = m q^2 s^2$$

であり

$$p^2 s^2 = q^2 (m s^2 + r^2)$$

と変形される.  $q^2$  は  $p^2 s^2$  の約数であるが,  $p, q$  は互いに素であるから  $q^2$  は  $s^2$  の約数であり

$$q^2 \leq s^2 \quad \cdots \textcircled{3}$$

である. 同じく

$$q^2 r^2 = s^2 (p^2 - m q^2)$$

と変形される.  $s^2$  は  $q^2 r^2$  の約数であるが,  $r, s$  は互いに素であるから  $s^2$  は  $q^2$  の約数であり

$$s^2 \leq q^2 \quad \cdots \textcircled{4}$$

である.  $\textcircled{3}, \textcircled{4}$  より

$$q^2 = s^2 \quad \therefore q = s \quad (\because q, s \text{ はともに正の数}) \quad \cdots \textcircled{5}$$

である. このとき  $\textcircled{2}$  は

$$2\frac{pr}{q^2} = n \iff 2pr = nq^2 \quad (\because q \neq 0)$$

である.  $p, q$  は互いに素であり,  $r, s(=q)$  も互いに素であるから,  $q$  は 2 の約数であり,

$$q = 2 \text{ または } 1$$

である.  $q = 2$  とすると

$$2pr = n2^2 \quad \therefore pr = 2n$$

$p, r$  の少なくとも一方は 2 の倍数となるが, これは  $p, q$  が互いに素であること,  $r, s(=q)$  が互いに素であることに反する. よって,  $q = 1$  であり,  $\textcircled{5}$  とあわせると

$$q = s = 1$$

であり,  $(*)$  が成り立つ. すなわち,  $a, b$  は整数である.

$\cdots$  (証明終わり)